



THE シガパーク

第2回 THEシガパークビジョン
検討委員会

令和7年12月24日(水)

滋賀県土木交通部都市計画課
公園魅力向上推進室

本資料について

骨子素案の文章は、基本的に過年度まで庁内で進めてきた取組を基に、第1回検討委員会での意見を踏まえ、要点案として記入しています。

今後の検討委員会における提案や意見等を踏まえ、内容の変更や修正・加筆を行います。

文字色の違いは、以下を示しています

青字は、過年度まで庁内で進めてきた取組を踏まえた文案であり、

本検討委員会や意見聴取結果を踏まえて作成した部分

赤字は、第1回検討委員会での意見を反映した部分

オレンジは、意見聴取結果を踏まえて進める部分

赤枠は、ビジョン本文に記載する内容のイメージ（参考）

THEシガパークビジョン目次（案）

はじめに

第Ⅰ編 THEシガパークビジョン

1章 THEシガパークビジョンの概要

- 1.1. THEシガパークとは
- 1.2. THEシガパークの今までの取組
- 1.3. THEシガパークビジョンの概要
- 1.4. THEシガパークビジョンの位置付け

2章 現状と課題

- 2.1. シガパークの現状
 - (1) 各シガパークについて
 - (2) 各シガパークの関連計画
- 2.2. 利用者等の公園に対する思い
- 2.3. THEシガパークの課題
 - (1) 公園をとりまく課題
 - (2) シガパークの更なる魅力向上に向けた課題

3章 将来のあるべき姿

4章 基本理念と取組方針

- 4.1. 基本理念
- 4.2. 取組方針

5章 計画の推進に向けて

- (1) 推進体制
- (2) 市町、民間等との連携など
- (3) 計画の見直し

第Ⅱ編 第1期行動計画2030

1章 行動計画の概要

2章 2030年の目指すべき姿

3章 実施内容とロードマップ

- 3.1. チームアップ
 - (1) 一体的広報・イベント連携
 - (2) 庁内連携
 - (3) 公園間連携
 - (4) 市町の公園との連携
- 3.2. レベルアップ
 - (1) ベース事業
 - (2) 魅力向上事業
- 3.3. タイアップ
 - (1) ボランティア活動
 - (2) 企業連携、寄付
 - (3) 市町の公園・民間のオープンスペースとの連携
- 3.4. ロードマップ

■卷末資料

今までの取組

THEシガパークビジョン骨子案



はじめに

ビジョン作成の背景と目的について、以下の観点から記載。

- ・県庁内での取組から、県民等との共創の取組への深化
- ・「THEシガパーク」の明確化（理念やイメージを県民等と共有）
- ・THEシガパーク実現に向けた約5カ年の行動計画の明示

第Ⅰ編 THEシガパークビジョン

1章 THEシガパークビジョンの概要

1.1. THEシガパークとは

「THEシガパーク」および「シガパーク」の定義について、次のとおり記載。

【THEシガパーク】 琵琶湖を中心とした滋賀県全体が水と緑と人でつながる
一つの大きな公園となった姿。

【シガパーク】 「THEシガパーク」を構成し、公園の魅力向上の取組の対象
となる個別の公園。

1.2. THEシガパークの今までの取組

令和5年度から県庁内で進めてきた取組の概要について記載。

1.3. THEシガパークビジョンの概要

THEシガパークビジョンの構成・年次、対象範囲について記載。

【構成と年次】

・将来あるべき姿（ビジョン）

次の2つの視点から、将来あるべき姿について記載。

時代を超えた公園のあるべき姿

20~30年後、次の世代に責任をもって引き継ぐ公園の姿

・行動計画

ビジョンを実現するための行動計画を5か年毎に策定することについて記載。

【対象範囲】

ビジョンの対象となる公園について、現在・予定・将来自目標に区分して記載。

その方向性

- ・これまで、県が管理する主な公園が対象。
- ・今後、その他の県管理公園（自然公園施設・森林公園等）について、ビジョン策定に合わせて可能な限り対象に含めるとともに、策定後も順次追加していく。
- ・将来的には、市町管理公園や民間の施設等との連携を目指す。

【対象分野】

- ・公園の利便性向上・利用促進に関する取組（ハード&ソフト事業）
- ・県の各施策を推進する上で、公園に関係する取組
(健康しが、琵琶湖保全再生、シガリズム… →各専門部局の方針等に沿って、支えていく)

1.4. THEシガパークビジョンの位置付け

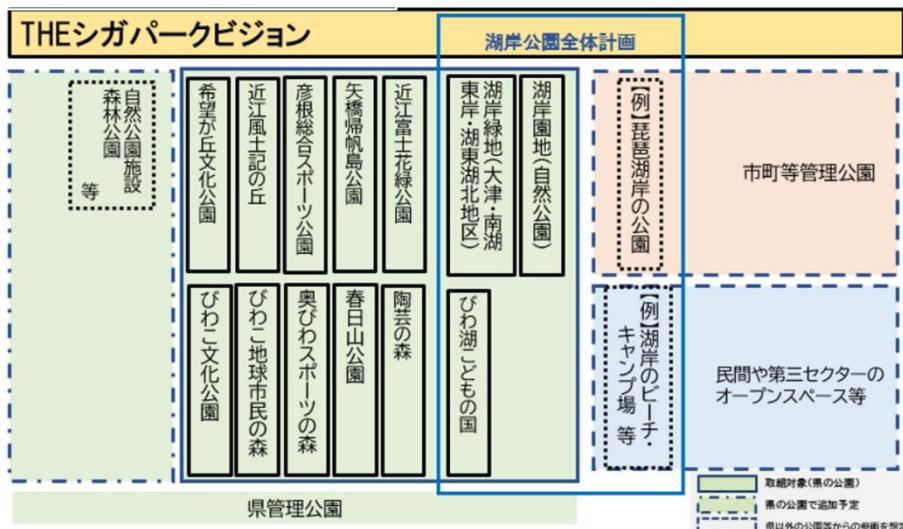
THEシガパークビジョンの上位・関連計画を踏まえた、行政計画におけるビジョンの位置付けを記載。

構成と対象期間のイメージ



※長期ビジョンは必要に応じて、中期ビジョンは10年に1回程度見直し、行動計画は5年に1回策定していく

対象範囲のイメージ



THEシガパークビジョン骨子案



2章 現状と課題

2.1. シガパークの現状

(1) 各シガパークについて

シガパークの現状を整理して記載。

- ・県土に占める自然公園の割合は全国一位の37.3%
- ・都市公園や自然公園をはじめ、条例公園など（所管5部9課）

(2) 各シガパークの関連計画

各シガパークの関連計画を整理して記載。

2.2. 利用者等の公園に対する思い

令和7年度実施のアンケート結果から、利用者等の公園に対する思い整理して記載。

2.3. シガパークの課題

現状や利用者等の公園に対する思いを踏まえながら、シガパークの課題を記載。

(1) 公園をとりまく課題

人口動態など、現在の社会環境を踏まえ、公園の一般的な課題について記載。

- ・新型コロナの感染拡大を経たニューノーマル社会への対応
- ・地球環境問題の新たな潮流への取り組み
- ・市民・事業者の意識変化
- ・地域との連携強化
- ・人口減少・少子高齢化社会への適応
(地方の過疎化に伴う職員数減少や専門職不在等)
- ・財政的制約と施設の老朽化への対応

(2) シガパークの更なる魅力向上に向けた課題

令和7年度実施のアンケート結果を参考しながら、シガパーク特有の課題について、記載。

- ・利用者目線に配慮した公園づくり
- ・魅力ある公園づくり
- ・子どもの目線で社会をつくる仕組みづくり
- ・自然保護と利用の新たなバランス（生物多様性、動物愛護）
- ・多様なニーズへの対応
- ・交通アクセスへの対応
- ・「滋賀県CO2ネットゼロ社会づくり推進計画」に基づく施策の展開
- ・「滋賀県DX推進戦略」に基づく施策の展開

3章 将来のあるべき姿

THEシガパークの将来あるべき姿として、ビジョンのコンセプトを文章化するとともに、将来像のイメージ図を作成して記載。

- ・時代を超えた公園のあるべき姿として、県民等と共有できるコンセプトについて、これまでの県の取組コンセプトや、令和7年度実施のアンケート結果等を踏まえて検討し、記載。

〔参考〕これまでの県の取組コンセプト

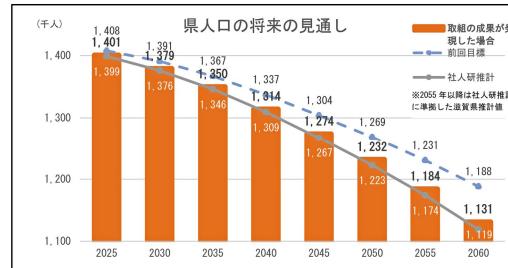
「水と緑と人でつながるしがの公園 = “THEシガパーク”」

すべての人の憩い・交流・体験の場となり、子どもたちが美しい自然の中で遊び、学ぶことができる場であり、人間を含むすべての生き物の暮らしと、心を豊かにする場を目指す。

- ・20~30年後、次の世代に責任をもって引き継ぐ公園の姿について、人口ビジョン（人口推計や外国人人口の推移）、気候変動、施設の老朽化などのデータや、令和7年度実施のアンケート結果等を踏まえ、利用者目線・管理者目線の両面から検討し、記載。

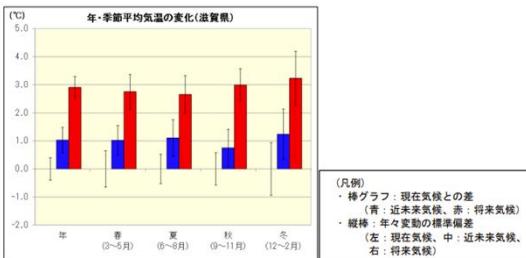
- ・トイレなどの老朽化した施設のリニューアル等が一定完了
- ・個別施設計画に基づく適切な維持管理、ボランティアや企業との協働による維持管理の実施
- ・利用者・地元・企業等が公園の運営、活動に参画 等

■データ参考例



県人口の将来見通しは、2050年の県内の総人口は、約122万人と推計

【出典】滋賀県人口ビジョン
令和6（2024）年7月



21世紀末の県内の年平均気温は、将来気候で、約2.9°Cの上昇が予測

【出典】滋賀県の気候変動影響等とりまとめ
令和6（2024）年7月

THEシガパークビジョン骨子案



4章 基本理念と取組方針

THEシガパークの基本理念は、「第3章 将来のあるべき姿」の内容を踏まえ、県の今までの取組や、令和7年度実施のアンケート結果等を踏まえて検討し、記載。

4.1. 基本理念

【参考】これまでの県の取組

【美】「うつくシガパーク」

滋賀の自然を活かした景観の美しさをはじめ、トイレなどの公園施設の美しさ、利用者の美しい利用マナーの推進など「美しい公園」を目指します。

【優】「やさシガパーク」

子どもから高齢者、障がい者や外国人を含めた誰もが利用しやすく、人間だけでなく動物をはじめ鳥や虫、草花などの生き物を含めた自然も大切にする、「優しい公園」を目指します。

【楽】「たのシガパーク」

訪れただけで気持ちが楽になり、シガパークでしか見られないもの、体験できないことが充実していて、楽しい時間をたっぷり過ごすことができる、「楽しい公園」を目指します。

4.2. 取組方針

【参考】これまでの県の取組

【チームアップ】部局を横断した公園連携・府内連携の取組

【レベルアップ】拠点的な公園の機能強化と利便性の向上

【タイアップ】市町・民間事業者・住民等と協働した取組

5章 計画の推進に向けて

計画の推進に向けて、県の今までの取組をベースに、体制や連携、計画の見直し時期等を検討して記載。

(1) 推進体制

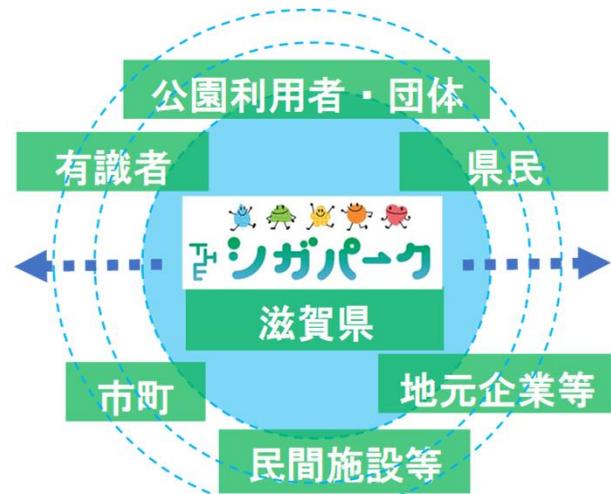
令和5年度から府内の部局横断で進めてきたTHEシガパークの取組をベースに、県民や公園利用者、関係者等とともに、市町や民間施設、ボランティアなども含めた共創による取組（みんなでつくるTHEシガパーク）に深化

(2) 市町、民間等との連携

THEシガパークの趣旨に賛同し、参画、連携の要望がある公園等について、THEシガパークを構成する公園に含めていく予定

(3) 計画の見直し

ビジョンは必要に応じて10年に1回程度見直し予定
行動計画は5年に1回策定予定



THEシガパークビジョン骨子案

第II編 第1期行動計画2030

1章 行動計画の概要

行動計画の前段として、第I編で策定したTHEシガパークビジョンの構成と、対象期間を再掲し、行動計画の位置付けを検討して、その内容を記載。

構成と対象期間のイメージ



2章 2030年の目指すべき姿

2030年の目指すべき姿の前段として、第I編で策定した将来のあるべき姿の25～30年後、次世代に責任をもって引き継ぐ公園の目指すべき姿を再掲し、第1期行動計画対象期間である2030年時点の目指すべき姿を検討して記載。

3章 実施内容とロードマップ

実施内容およびロードマップは、県の今までの取組をベースに、意見聴取結果を反映しながら検討して、その内容を記載。

3.1. チームアップ

(1) 一体的広報・イベント連携

- ・ポータルサイトでの一体的な広報や、魅力プロモーション
- ・シガパーク同士が連携したイベントの実施や共通看板設置

(2) 庁内連携

- ・県の施策（ビワイチ、健康しが、子ども子ども子ども、マザーレイク ゴールズ等）との連携

(3) 公園間連携

- ・府内公園部門間連携（5部9課にまたがった部局横断会議の継続）

(4) 市町の公園との連携

- ・広報の連携からスタート

3.2. レベルアップ

(1) 魅力事業

- ・それぞれの公園が特徴と魅力を伸ばすための施設の整備

(2) ベース事業

- ・利用者が快適に過ごせるための整備（トイレ、駐車場、サイン整備等）
- ・利用者の利便性向上、適正利用に資する取組

3.3. タイアップ

(1) ボランティア活動

- ・各公園の活動団体・ボランティア活動との多様な形での協力関係の構築

(2) 企業連携、寄付

- ・PPP/PFI、寄付等を活用した民間との連携

(3) 市町の公園、民間との連携

- ・市町の公園・民間のオープンスペースとの連携
(情報や技術共有、維持管理運営の共同実施等)

3.4. ロードマップ

ロードマップイメージ

| | 実施内容 | 実施主体 | 2026 (R8) | 2027 (R9) | 2028 (R10) | 2029 (R11) | 2030 (R12) |
|--------|------------------------|-----------|--------------|--------------|---------------|---------------|---------------|
| チームアップ | 一体的広報・イベント連携 | 県+市町・民間 | ● | ● | ● | ● | ● |
| | 府内連携 | 県 | ● | ● | ● | ● | ● |
| | 公園間連携 | 県 | ● | ● | ● | ● | ● |
| | 市町の公園との連携 | 県+市町 | | ● | ● | ● | ● |
| レベルアップ | 魅力事業 | 県 | ● | ● | ● | ● | ● |
| | ベース事業 | 県 | ● | ● | ● | ● | ● |
| タイアップ | ボランティア活動 | 県+ボランティア等 | ● | ● | ● | ● | ● |
| | 企業連携、寄付 | 県+民間等 | ● | ● | ● | ● | ● |
| | 市町の公園・民間のオープンスペース等との連携 | 県+市町・民間 | ● | ● | ● | ● | ● |